

第 81 回東京ビルメンテナンス政治連盟理事会議事録

開催日時 平成 27 年 4 月 7 日（火）午後 4 時 20 分～

開催場所 ビルメンテナンス会館 4 階会議室

審議事項

審議事項は無し

報告事項

1 平成 27 年度東京都所有の建築物の維持管理に関する要望の回答について

東京都及び3会派に対して要望していた内容につき、先日、3会派を通じ、都から次のような回答が届いた。個別に契約二課長に問い合わせた内容等も含む。

イ) **改正品確法**について。国が策定する予定の発注者共通の運用指針の内容を見きわめた上で、建築物の適正な維持管理の確保に向けた取り組みを検討する。

改正品確法のガイドラインは、厚生労働省が出すとのことで全国協会と協議を進めているところであるが、遅れており4月中には出るのかと。

ロ) **総合評価と複数年契約の拡充**について。特に質の高い履行が求められる案件については、担当局に働きかけ増やしていくと。実際に増えている。また、総合評価の配点については、技術点をより重視する観点での制度の見直しを図る。総合評価の「価格点」と「技術点」の比率を1対1から1対2と、技術点を重視する変更が行われており、これは画期的な進展だと言える。また総合評価案件が新たに6件増え、18件となっている。複数年契約は拡充していきたいということである。

ハ) **政策的な評価項目**：総合評価項目に環境配慮、女性の活躍、障害者雇用率を入れている。なお、JVでの参加は認められない。

ニ) **入札参加資格に関し、社会保険等の加入状況**については、平成27・28年度の資格申請において、電子調達システムに組み込んで申請項目にするとともに、平成27年度準備契約から、社会保険等証明書の確認導入を試行的に、清掃、警備、建物管理、給食等、業務委託の一部で実施している。

ホ) **十分な予算措置及び適正な予定価格の設定**について、最賃等引き上げも含めて見ていただきたいということについて、労務単価等を踏まえ行っていくという回答で、また、障害者雇用の促進関係についても、現在の事業を踏まえ今後も検討していくということである。

以上、品確法改正の世の中の流れもあり、また政連の皆さんの活動が議員を通して東京都に対する圧力になっているし、一步一步要求は前進しているということで、政治連盟としても誇れる内容であったと判断する。

ホームページにも掲載 http://www.tbseiren.com/pdf/150409_news.pdf

2 全国ビル政連第 57 回評議員会議事録について

国会のビルメンテナンス議員連盟の新たなメンバーとして、宇都隆史参議院議員が加わった。来年はその先生も含め応援するが、中川先生の東京選挙区の選挙もある。

国土交通省と厚生労働省の間で合意しているガイドラインは、全国協会から厚生労働省の生活衛生課に要望を出し、厚労省では本当に真摯な態度でそれを受けとめてガイドラインの案をつくっていただいているという報告があった。

3 常任世話人会（東京都各種団体協議会）の実施報告について

当政治連盟は、区や市町村レベルでの選挙応援は基本的にしていないが、杉並区長選挙、千代田区長選挙等の推薦等行っている経緯があり、今回も渋谷区長選挙について、理事会開催前ということで、三役のご承認をいただいた上で推薦状を出した。

各選挙日程として、4月26日がほとんどの区の区議選、区長選投票。また各首長の選挙が行われる。

4 2・3月の動きと今後の予定

2月10日高島なおき新春の集い、2月23日高島都議との東京オリンピックの対応についての面談が行われ各役員が出席、3月26日渋谷区長選の候補者に推薦状の持参、3月31日高島なおき君議長就任祝賀会出席。

5月の理事会開催の予定はなく、6月9日が理事会開催日である。

5 新役員選出までの日程等について

協会の役員改選を受け、1カ月遅れで政連役員の改選が始まる。

- ・6月9日理事会：27・28年度評議員選考委員3名の推薦・決定。
- ・第1回評議員選考委員会：評議員募集日程等の決定（予定／6月12日～24日）
- ・6月29日あたりに2回目評議員選考委員会の開催。評議員、理事監事推薦委員2名の決定。
- ・7月7日政連理事会：現在の役員が対象。評議員会の開催を決定。
- ・7月28日評議員会予定。役員改選。

■その他

事務局長より、要望・陳情の結果、都庁より画期的な回答があったとの報告を受け、これを少しでも会員の皆さんにも周知してはどうかという提案があり、ホームページ等にも掲載することとした。

その他

理事長より、中川理事から健康上の理由で4月10日付辞任届が提出されたとの報告があり、退任の挨拶をいただいた。

（了）